

10～12月どりのブロッコリーの^{てきひんしゅ}適品種

農業試験場

研究のねらい

10～12月どりのブロッコリーの県内の主要品種は、‘ハイツ’であり、花蕾のドームの低さが欠点となっています。

近年、新しい品種が多数開発されており、‘ハイツ’に替わる優良な品種を選定します。

研究の成果

- ① 2年間調査した結果、花蕾のドームが高く、花蕾粒が大きいことや、またリーフィーやアントシアン等の発生も少ないことから、総合的に‘ハイツ’に替わる品種として、‘しき緑96’、‘すばる’、‘えがお’、‘幸よし’、‘ゆめもり’、‘アンフリー747’が適しています（表1、図1）。
- ② ‘しき緑96’、‘すばる’、‘えがお’は、8月1日播種で10～11月中旬に、また‘幸よし’、‘ゆめもり’、‘アンフリー747’は、8月25日播種で11月下旬～12月に収穫ができます。

成果の活用面・留意点

県下全域に普及が可能です。また、‘しき緑96’、‘アンフリー747’はアントシアンレス品種ですが、それ以外の品種は寒さによりアントシアン（花蕾が紫色化）が発生するので遅まきに注意する必要があります。

表1 10～12月どりブロッコリー品種の花蕾特性(平成15年)

品種名	播種日	定植日	収穫日の平均	花蕾重(g)	ドームの高さ(mm)	花蕾粒※	リーフィーの発生(枚)	アントシアンの発生※※
ハイツ(対照、タキ)			11月 3日	331	59	3.4	0.0	0.1
しき緑96(ナコス)	8月1日	8月25日	11月 2日	376	63	3.1	0.1	0.0
すばる(プロート)			11月 3日	371	66	3.7	0.1	0.1
えがお(プロート)			11月 8日	327	62	3.7	0.0	0.0
幸よし(協和)			12月 6日	406	62	3.1	3.1	0.0
ゆめもり(協和)	8月25日	9月18日	12月 7日	399	68	3.0	1.1	0.3
アンフリー747(タキ)			12月13日	366	62	3.1	0.6	0.3

※小(1)～大(5)

※※0: 発生なし、1: 花蕾の一部に発生、2: 花蕾全体に薄く発生、3: 花蕾全体に濃く発生



図1 各品種の花蕾の形状

(問い合わせ先：0736-64-2300)